

【「住む国を選択する」という考え方】

⇒編集後記 1 で

【マレーシア在住日本人の運転免許証事情とは？】

⇒編集後記 2 で

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【無料動画】 1年で6億4千万円を築き上げた
FXトレーダーから学ぶ！

【動画】 年収6億のマインドセットとは？

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=72>

<動画> 【年収6億のFXトレーダーが「ろうそく足」を語る！】

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=86>

<動画> 【FXで年6億円を稼ぐ
山之内流 時間軸の法則とは！？】

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=170>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

さてさて、先ほどなのですが

【稼いでる新興富裕層たちは〇〇をうまく使っている！？】

という号を書きました～

前号の内容はもろに稼いでる人と稼いでいない人の

「決定的な差」ですから、

是非稼げてる方も、そうじゃない方も

学校では教えてくれない知識ですから、

そして私もそういう知識を柴野さんとかから

以前教えてもらってすごい役立ったので

是非前号見てみてくださいね～

さて、それで最近インターネットを活用して

投資やビジネスで稼ぐってのは

ちゃんと前号の経費思考を持っていれば、

もっというとは日本ってのはそういう資本主義の重要思考を

教えないという国策があつて洗脳国家であると気づいていれば
(ここ重要。稼いでる人はみな、日本の洗脳教育に気づいていて
資本主義ルールをちゃんと勉強してる)

正直誰でもできることだと私は思うのですが

それで稼げるようになると、実は徐々に、

「住む国を選択する権利」を得ることができるわけですね。

それで私は色々当時調べて、マレーシアに現在いるわけですが

まあ本当に不満ゼロでして、「自分で国を選択する」という

考え方は大事だな～とか思ったりします。

それで、最近ですがマレーは以前から扱ってるように

マハティール政権でなんとかがんばってるのですが

ここで「マレーシア在住日本人の運転免許事情」も

結構これから良い感じになりそうなんですね。

編集後記で！



【動画】年収6億のマインドセットとは？



さてさて、この前ですが

証券会社のトレーダーランキングでも3位になり

そして年間6億円以上を稼いだ山之内さんの

新しい 無料講座を公開しました～

それで今は初級編ということでやっていますが

もうバンバン深い話が出てきておりますが

今回はずばり「マインドセット編」ですね～

今現在で3つの動画がアップロードされてるのですが

これが一番大事なのかもしれない。

この辺の考え方自体がこの山之内さんの

年間数億円という収入を作ることになってますので

普通の人とは大いに違う考え方でしょうが

是非あなたも学んでみてくださいね～

【動画】年収6億のマインドセットとは？

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=72>

さて、今日はこちらの山之内さんから

あなたにメッセージです！

=====

こんにちは！山之内です。

はじめましての方も、以前からお世話になっております方も、

改めてごあいさつをしていきたいと思えます。

トレードにおいて、どのような気持ちでトレードに臨むのか、

投資の目的など様々な目的を持って

トレードの世界という一つのビジネスというものを

選択している方がいらっしゃるかと思います。

今回は、私のトレード・投資というものの

捉え方だったり、

どういう目的、姿勢でトレードに臨んでいくのか。

というマインドにおけるお話をしていきたいと思います。


~~~~~

## 目次

1 投資、トレードの最大の目的とは。

2 聖杯とは何だろう？

3 最高のトレードとは

~~~~~

【1 投資、トレードの最大の目的とは。】

これから私と一緒にFXの勉強をしていくことになりますが、
投資で大事なことは、勝ち続けるということです。

言い換えるのであれば、資金を失わない。ということです。

つまり、来年の今日もお金を持った状態で
生き残っているか。

というのが大事で、投資の世界では、

1回でも勝ったことがあるという方は

たくさん居ると思います。

しかし、勝ち残っているトレーダーというのは、

恐らくそんなに居ないのではないかと思います。

それこそがいわゆるネットであったり、セミナーだったり、

いろいろなところで

「1%しか生き残れない」

とされている理由なのではないかと思います。

では、勝ち続ける、生き残るためには何が必要なのか。

たくさんのお意見はあると思いますが、

ここでは私の考えることをお話しします。

1. 確実に厳しい資金管理

2. 高い次元で考えられている精神管理

3. 根拠に優れた確実性の高い手法

この3点は様々な部分で言われていることでもあります、

この3つを抑えていればFXの世界で勝ち残ることが出来ると思います。

【2 聖杯とは何だろう？】

先ほどの一つでも欠けてしまうと、

相場から退場することになります。

高い勝率の手法を勉強しても、待てない。

~~~~~

欲によって負けてしまった。

~~~~~

などの経験から、この手法は間違えていたんだと、

~~~~~

必勝法などを探し始めてしまいます。

~~~~~

勝てないのは自分が悪いのではなく、

~~~~~

自分が勝てる手法にたどり着いていなかったんだ

~~~~~

という謎の信念や誤解の下を生みだしてしまいます。

~~~~~

しかし、私をはじめ、

~~~~~

100%勝てる手法というのは存在しません。

~~~~~

メンタルコントロール、資金管理というものを意識せず、

ただただ「聖杯（必勝法）」というものを

探し続けると破綻に向けてまっしぐらという状態になります。

トレードに勝つということは、手法を探すものではなく、

トレードルール「損切する潔さ」「資金管理」が大事なのです。

総合的な判断が欠けてしまうと

勝ち続けることなんて困難です。いや、絶対に無理です。

それでも必勝法や、ツールを探している方たちには

共通して「楽しんで勝ちたい」気持ち。

ただそれに尽きると思います。

例えばバイナリーオプション、

シグナルツール(自動売買)、

オンラインサロン等々これらが流行したことも同じ理由だと思っています。

自分で判断するというのを放棄して、

自分に甘く、恥ずかしい人間が

勝ち続けることは絶対に無理です。

そんなに甘い世界ではありません。

ただ、正しく勉強し、正しい手法に基づいて

トレードを相互的に判断していけば、

楽に勝つということも出来てしまいます。

楽ということと、甘いということは

別だと私は思いますので、肝に銘じていただきたいです。



### 【3 最高のトレードとは】

私の思う最高のトレードというのは、

~~~~~

負けを減らすトレードだと思います。

~~~~~

もちろん投資であるが故に

100%というものはありません。

しかし、勝ち続けているトレーダーは

できる限り資金を失うリスクを減らしています。

なので、ひとつひとつのフィルターでは

エントリー回数を減らすという判断が及ぶと思います。

**私の思う最高のホームランは、ヒットやゴロではなく、**

**吟味して検証して根拠に絞って、狙い球を絞って**

**確実に打っていく。という、**

**これがFXの楽しさなのではないでしょうか？**

**もちろんですが、投資というものは**

**嫌がらせではなく、強制でもありません。**

**努力、我慢は必要ですが、例えば目先の我慢で**

**1億円が稼げると思ったら誰しも我慢できると思います。**

**ですが、恐らく1万円を失ってしまったから**

**2万円を取り戻そうとか、**

**そのような小さい欲で今後の大きい資産を失う。**

**と行ってやっていく必要があると思います。**

**私もサラリーマン時代が長かったので、**

**努力してもうまくいかないことや、**

**自分の成果が誰かの手柄になって悔しい思いをした。**

**ということも経験していますが、**

**FXや投資は必ず努力が報われます。**

**もちろん誰かの手柄でもなく、**

**あなたの手柄になり、必ず大成功します。**

下手なトレーダーというのは

~~~~~

難しいことをたくさんします。

~~~~~

しかし、勝っているトレーダー、

~~~~~

プロと言われる専門トレーダーは、

~~~~~

簡単なことだけをやり、難しいことはとにかく避けます。

~~~~~

やりたくないこともやりません。

簡単でシンプルなところだけをトレードしていきます。

みなさんも同じような気持ちで

トレードが出来ると嬉しく思います。

何かのご参考になれば幸いです。

今後ともよろしく願いいたします。

【動画】年収6億のマインドセットとは？

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=72>

=====

以上です！！

ちなみにこの山之内さんですが

今でこそ資産が10億円前後だとか結構あるわけで

かなりの金持ちではありますが

結局こういうマインドセット、日本語でいうと思考の型？

っていうのか

そういうのをちゃんと保有してる人が金持ちになる

ってのが私が色々な人と会ってきた中で分かってきたこと

ですね。

それでまずこの3つが大事ということですよ。

結局山之内さんが今まで10桁くらい稼いで来た中で

この2つが大事なのだ、っていうことです。

1. 確実で厳しい資金管理

2. 高い次元で考えられている精神管理

3. 根拠に優れた確実性の高い手法

ちなみにこれは補足ですが山之内さんがおっしゃる

2. 高い次元で考えられている精神管理

っていうのがありますが、いわゆる

メンタル問題っていうところですが

これは山之内さんいわく

「技術を極限まで高めればこの投資における

メンタル問題は発生しづらくなる」

ってということもおっしゃってました。

例えば以前にも書きましたがダウ理論とかプライスアクションとか

使ったトレール手法なんかを使うととりあえず

負けて相当減りますが

そういうところでメンタルの安定がどんどん作られていく

ってのはありますよね。

山之内さんなんかは通貨相関分析というのを

利用されてるのですが

そこで手法の根拠が非常に強く、また

技術も相当練習されてるので心理問題は発生しない

なんてこともこの前マレーシアでおっしゃってましたね。

それで重要なのがこの部分で

年間6億円とか稼いでる人が言ってる事ですから

痛い言葉？かもしれませんが

重要ですね。



「

高い勝率の手法を勉強しても、待てない。

~~~~~

欲によって負けてしまった。

~~~~~

などの経験から、この手法は間違えていたんだと、

~~~~~

必勝法などを探し始めてしまいます。

~~~~~

勝てないのは自分が悪いのではなく、

~~~~~

自分が勝てる手法にたどり着いていなかったんだ

~~~~~

という謎の信念や誤解の下を生まだしてしまいます。

~~~~~

しかし、私をはじめ、

~~~~~

100%勝てる手法というのは存在しません。

~~~~~

」

もうこれ大金持ちのトレーダー、

すなわち山之内さんなんかはぶっちゃけすごい

色々 ファンドなりの内部情報も持ってますが

その人が

「

しかし、私をはじめ、

~~~~~

100%勝てる手法というのは存在しません。

~~~~~

」

と言ってるのは結構初心者の方には驚きではないかな？と。

けど・・・よく考えたらゴールドマンサックスだって

トータルで大きく負けてたりってありましたし

プロだって時にはそうなるわけですから

やはり100%勝てる手法なんてのは存在しない

わけですね。

(ちなみにそんな中でファンドのブラックロックは

ずっと生き残ってるから世界1のファンドと最近言われる)

それで実のところ「手法自体」ってのは勝てる手法なんて

私もメルマガで沢山扱ってるんだけど

山ほどあるわけです。

ただ多くの場合、「負ける方法はほとんどない」のだけど

大体の人が「負ける方法をやってしまう」ってのが

相場なんですね～

投資の世界ってのは面白くて

「人間らしいと負ける」ってのがあって

「相場で儲ける＝人間として不自然なこと」でもあります。

普通は人間は プロスペクト理論とか言って

損失を拡大させて「痛いことを避けようとする」し

あとは利益をすぐに確定して

「気持ちいい～～ことを早くしたい！」

わけですが

まったくこの逆に振舞う必要があったりするわけですね。

またポジションを沢山持って早く

「ワクワクドキドキ」したいわけですが

実際は「待つことが仕事」だったりしますよね？

この「待つことが仕事で待つのも相場だ」ってのが

言葉だけじゃなくて

その投資家さんの日常生活で実感としてわかって

初めてお金が増えてくるものですね。

それで、相場で投資で稼ぐってというのは人間として

不自然なことを継続していくことなんだけども

そこで自分の弱いところを突きつけられるのが

相場なわけです。

例えば山之内さんは昔「ポジポジ病」で苦しんでいて

多くの資金を失ったんですが

2重借金までしてしまって以前は1000万円くらいの

借金があったんですね。

けどそこで「待たないと出口はない」と気づいて

それで「待つこと」が徐々にできるようになってきて

今は狩人のように「待つて狙ったところだけで仕掛けていく」

ことをよくしますが

それがこの山之内さんの相関トレードです。

「罨」を仕掛けて獲物（現在価格）がその価格になるまで

待つって待つって、ようやく仕掛ける、って感じですが

この「待つことができるかどうか？」みたいなところのほうが

手法の違いよりも

収益にダイレクトに直結する、因果関係があるところ

なんですね。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【動画】年収6億のマインドセットとは？

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=72>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



それで私なんかは山之内さんを見ていて

何がすごいと思うか？というと

「とにかく待つ」んですよね。

彼の場合スイングトレードメインだけど

以前会員さんたちにデイトレードを見せていたことが

あって

それでデイトレードでほんと20 PIPS 抜くようなトレードでも

場合によっては「2週間」待ったりするんです。

イメージ的には

「この相場は違う」



「この相場も違う」



「ここはこの部分が気に食わない」



(2週間経過・・・)



「ようやく仕掛ける！」

みたいな感じですよ。

それでほんと狙い済ましたところだけで

一気に利益とって行くんですね。

ここまでデイトレードで待てるのは尊敬に値しますが

とにかく「待てる」といっても

プロトレーダーにも差はあるのですが

その「待てる度合い」がすごい高いのが山之内さんですね。

だから、彼のこの動画なんかは大変勉強になることでしょう。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【動画】 年収6億のマインドセットとは？**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=72>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



山之内さんも昔

紙を使った検証をよくやっていた



それで、なんでこんな山之内さんが

「待つも相場」でしっかり待てるか？っていうことですが

それは「以前に紙にチャート印刷したりして

とにかく色々検証していた時期」ってのが彼にあったんですね。

多くの人が

「徹底的なチャンスが来るまで待つ」ってことが

できないわけで

その困難さんはあなたもご存知かもしれません。

「早く稼ぎたい」という焦りとかをコントロールしないと  
いけないから、まさに自分の心理と向き合う必要が出てくるのが

この

「待つも相場」って考え方ですよ。

それで「じゃあなんで山之内は待てるのか？」

っていうとやっぱり

まず彼の場合、昔メンターがいてそのメンターに相当

学んで

それで徹底検証した過去があるんです。

それでこの山之内さんは紙にチャート印刷したりして

検証したりもしていたと聞きますが

そこで「とにかく相場にハマった」んだそうです。

だからもう一日何時間も・・・チャートなんかを見て

分析する日々ってのがあってそこで検証も沢山していたんだけど

それが実は彼の心理的な「待てる心理」を作ってるってのが

重要です。

それで・・・今の時代は以前に書いたように

FOREX TESTER とかありますから

山之内さんが検証した以前よりも検証は

しやすくなってますね！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF レポート

【FX 裁量の強い味方、FOREX TESTER (フォレックステスター)

について考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/forex\\_tester.pdf](http://fxgod.net/pdf/forex_tester.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それでこの FOREX TESTER も何かのトレードルール検証に

大いに使えるわけですが

ここで検証すればするほど、実は「待てる力」が身につくのが

事実です。

100回くらいだと変わらないかもしれませんが

1日1～2時間 FOREX TESTER とかで検証したら

70～100回くらいは検証できますが

これ1ヶ月内に1000回の検証回数は超えるんですが

そうなると実は「待てるようになる」ってのが事実ですので

やはり検証回数って大事なんですね～

質より量、っていえるかも。



(けど実際苦勞ではなくて FOREX TESTER なんかは

検証してて音楽かけながら楽しみながらできる)

まあだから彼の場合、膨大な検証数があったわけですが

ただそれでもそのときの負けるときから

勝てるようになってくるまでの検証時間は

数百時間だったと思います。

仮に200時間山之内さんが検証していたとして、

そうして生涯資産は彼の場合は50億円は間違いなく行くでしょうが

そうなるとその最初に検証していた200時間の時給は？

ていう話になるんですね。

そう、

「検証の時給」ってだから実は、めっちゃ高いんです。

生涯で考えると、今検証やるかどうかって

生涯資産で何十億円は最低でも変わる行為なんですが

時給なんかに換算すると1万円どころか

時給何十万、何百万円の行為が検証って言う作業なんですね。

単純に「時給〇〇円」と書いていないから分かりづらいだけで

あって。

それで山之内さんの場合は紙なんかを使って

結構検証されていた過去があったそうですが

そうやって今のマインドセットを作ったっていう

ところも私は知ってますので

参考までに！

ちなみにみんな「華々しい今」に注目しますが、

ただ多くの成功者って昔は結構大変な状況ばかり経験してたり

して

その過程で一気に成長してるのですが

そういう過程を見るのが結果主義の今の時代において

皮肉にも大変大事になってきてまして

それは山之内さんの逸話なんか聞くと分かりますよね。

それでこの山之内さんのマインドセットの話なんかは

すごい勉強になるでしょうから

あなたの方向性が変な方向にぶれないように

矯正？してくれるでしょうから

是非見てみてくださいね～

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【無料動画】 1年で6億4千万円を築き上げた  
FXトレーダーから学ぶ！**

**【動画】 年収6億のマインドセットとは？**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=72>

**<動画> 【年収6億のFXトレーダーが「ろうそく足」を語る！】**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=86>

**<動画> 【FXで年6億円を稼ぐ  
山之内流 時間軸の法則とは！？】**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=170>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、私は現在マレーシアに住んでるわけですが

それこそ最近扱ってる山之内さんもマレーシアですが

この「住む国を選ぶ」という考え方は大事だな～

なんてのを最近良く感じます。

ちなみに「自分でネットを使って稼ぐ」ってのは

ちゃんとメルマガで書いてるような手順踏んでいけば

まあ誰でもとまで言わなくても、

1日2時間くらいやってれば99%くらいは

月数十万円くらいは安定して稼げるものだと私は思ってるのですが

そこでちゃんとパソコンなりで稼げるようになると、

やはり自由が広がりますよね。

ちなみに最近「スマホだけで稼げる」とかありますが

やはりPCは必須かな〜と思います。

スマホは仕事の補助としては便利ですが

やはりPCの性能にはまだまだ・・・という感じはします。

それでこのパソコンでFXでも株でも

インターネットビジネスでも転売でも、

その人に合っていれば私は方法は何でも良いと思うのですが

稼げるようになってくると

ずばり「国を選択する」という考え方が出てきますよね。

これは大事なことで、今までってのは

私たちって「国を選択すること」ってできなかったんですね。

もっと憲法の話で言いますと

「居住移転の自由」ってのがありまして

「日本国憲法 第22条（にほんこくけんぽう だい22じょう）は、

日本国憲法の第3章にある条文で、

居住移転の自由、職業選択の自由、外国への移住、国籍離脱の自由に

ついて定めてる」

ものなんだけど

この憲法22条の自由権を私たち日本人は

なかなか活用できなかった・・・というのが今までの



日本人のあり方だったわけです。

ただ最近ではネットの登場で、柔軟な稼ぎ方も

できるようになってきているから、

そこでようやく、居住移転の自由で

外国への移住とか国籍離脱の自由ってのが

生まれてきたわけですね。

そこで出てくる考え方が

**「住む国を、自分で選択する」**

ってことです。

ちなみに私が昔から10代~20代のあたりから

疑問だったことがあって

それが「日本を好きだという日本人」はすごい多いわけで

それは私の親なんかがそうなんですが、

ただ・・・大多数の上記のことを言う人って

海外に住んだ経験がないわけです。

他国に住んだことがなくて比較検討もできないで

盲目的にそれを好きだ、と言うのはそれは自由だけど

それはまるで英語話せない人が

英語は話せなくても良い

みたいに言ってるようなものに私は当時感じて

とても疑問だったわけです。

私なんかは日本国籍の日本で育った日本人ではあるけど

ただ漠然と思っていたのが

「私自身がこの国で生まれることを選択したわけでもなければ

日本に住むことに対して自分の自由意志で契約を結んだわけでもない」

という考え方がぶっちゃけあったわけですね。

もはや、この時点で日本では社会不適合者なわけですが

ただ「」内の自分で、多くの国を比較検討したうえで

自分の自由意志で日本に住むということを選択したわけではない

ってのは多くの人にとって現実であると思います。

それで私はあくまで自分の自由意志で

「この国に住むことを選択する」ということを意識するのですが

けど、これは昔の人類にとっては普通だったんですよ。

現在戸籍制度とかがあって国籍というのが付与されてる

わけですが

昔はそんなものなかったわけで

マレーシアには例えば華人が30%くらいいるけど

彼らも元々 中国からマレーシアに渡ってきた祖先の

子孫なわけで

人類ってのは自由に移動して住む場所を自分の意思で

選択してきたわけです。

私もだからこういう歴史を踏まえて色々考えるけど

**「自分で住む国は自分で選択したい」という考え方は**

ずっと10代のころからあったわけですね。

それで私はビザを取得して

マレーシアに住んでるわけですが

**やっぱり今考えてこれは自分の責任で選択して**

**良かったな、と。**

これが大事で全部自己責任で他国に住むなんてことは

その人の自由意志だからその背後では自己責任っていう

のがあるんだけど

その上で、自分で選択していればそこに後悔は生まれない

わけです。

失敗しても、そして成功しても

それは自分の意志、自分の選択であったから

納得はできるわけです。

それでそんな感じで私は生きてますが

そこでやはり 自分で国を選択して良かったと

日々思うわけですね。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝編集後記 2＝＝＝＝＝＝＝＝＝

それで、ここ最近、マレーシアではマハティール政権が

生まれて大きく制度なんかも変わってきてるのですが

見ていて面白いな～と思うのがもうとりあえず

以前書きましたが制度がコロコロ変わる、んですよね。

ただこれは大事なことで以前に以下の号で書いてますが

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【マレーシアで見られる「GRAB 運転手 VS タクシー運転手の戦い」

について考える！】

[http://fxgod.net/pdf/grab\\_taxi.pdf](http://fxgod.net/pdf/grab_taxi.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

おそらくマレーシアの場合は

「とりあえずやってみて、それでうまく行けば

それを継続していくし

ダメであれば改善して代替案をさらにスピード感持って

行っていく」

という政治なわけです。

これが、かなりうまく回ってる印象です。

それでマレーシアは超暮らしやすいと私は思うんですが

人々の笑顔も最高ですし、



何よりもみんな英語で結構語れるくらいは話せるので

(KLの30~40代あたりまでのマレー人は大体

英語のラジオの意味ほとんど全部分かりますので

日本の英検1級の人よりおそらく英語話せますね。

50代後半あたりになると

時々 片言の人がいるくらい)

だから結構意思疎通もスムーズなのでそれも良いです。

あと物価も税も安いですし、みんな多宗教だけど

お互いの違いを認め合ってるから、日本人の私でも

なんの問題も起こらず暮らせるし、

正直言うと、1週間に何度かは

「俺は日本で右翼にでも暗殺されてそれで

今は夢の中にいて 天国にでもいるのではないか」

と感じるくらいです。

私は当時、日本にいるとき 官僚公務員の独裁状態について

相当問題視して、メルマガで書きまくってきたわけですが

(当然、嫌がらせの課税とかもされてトラブって

士業の人巻き込んで戦っていたりした)

もうここで「こんな役人のために一生をささげる奴隷的な

生き方は人間としてどうなのだろう」

と考えたわけで

役人が威張っていない、ちゃんと

自由民主主義が回りだしてる

国に移住したいと思っていたわけです。

ただそれでも他国がここまで居心地が良いとは

思っはいなかつたけど、

それくらい、意外なほどに天国のようなんです。

逆に最近思うのは日本でなんとか自殺もしないで

なんとか精神保って生き残ってるなら、

世界のどの国でも生きられる

ってことでしょうか。

逆に、日本は精神をタフにするための修行と

考えると、修行場所としては素晴らしい場所だと思う。

それでマレーシアに移住してきて分かるのが

とにかく上に書いたように政治がコロコロ変わるし

制度も数ヶ月でどんどん変化していくのですが

例えば運転免許ですよ。

ちなみに私はマレーの運転免許は取っていないで

日本の免許証だけですが

マレーシアの場合は最近G R A Bやマイカー My Carなどの

ライドシェアアプリってのが発達していて

実質この数年で車持たないでも生活はできてしまう

わけです。

日本では公共交通機関が電車だと思えますが

もうGRABやマイカーが結構安いですから

20分～30分乗っても200円～300円台ですから

やはり公共交通機関のような役割を果たしてます。

日本や台湾や韓国や上海のように、

マレーシアはまだ電車網は発達していない車社会ですが

その車関係のサービスが日本よりは発展してますので

それが便利です。

そういったこともあり、私は運転免許証はマレーシアで  
取得しないで、もうGRABとかでまさにスマホでポチって  
するだけで

タクシーが迎車で24時間セキュリティが守ってる  
コンドミニアムのロビーに迎えに来てくれますから

「車必要ないな」っていうことで運転免許証は  
持っていないわけです。

ただ国際運転免許証は持ってるんでそれで運転はできるのだけど

ただ実質、車はいらなくなってるってのがマレーシアですよ。

ただ問題があって、以前に書いたように

政府の規制があつて、それもあつて値段が最近すごい

上がっていて

20分~30分乗って200円台~300円台だった

このGRABとかの値段が最近は・・・

500円くらいになったりするわけです。

まあそれでも日本と比べたらすさまじく安いですが

それでもマレーシア物価から考えると値上げです。

それで、やはり感じたのは結局ライドシェアなんかの

シェアリングに頼りすぎるのもリスクがあるな、

なんてことで

最近は車も必要なのかなと考えているわけですが

そこで問題になるのが 免許証問題なんですね。

ちなみに以前は「日本の免許証をマレーシアの免許証に書き換える」

っていうすごいことができたんです。

これ私はしなかったことをちょっと後悔はしてるのですが

日本の免許証はそのまんま 大使館とかで書類そろえて

それでマレーシアの当局にもって行けば

マレーシアの免許を発行してもらえたんですね。

ちなみに期間は3～5年とかあったと思う。

しかもすごい安い。



ただこれがマハティール政権になって変わって

結構違法に免許証発効する業者なんかも多かつたらしく

一時その 外国人の免許をマレーシア免許に書き換えるって

ことがこの1年くらいはできなくなっているんですね。

今もそう。

だから私みたいな外国人が運転するためには

「国際運転免許証を自国まで取りに行く」

か

「マレーシアの運転免許取得の自動車学校に行って

免許を最初から取る」

しかなくなってしまったわけです。

毎年日本に免許のためだけに帰国するってのも

これもまためんどくさいものですし

またマレーの自動車学校に行っって何十時間も

2ヶ月3ヶ月かけるってのも・・・

なかなか面倒ですよ。

ちなみに私は 日本の運転免許を2回取り直して

ずっとペーパードライバーでしたら

これ、更新し忘れて、それでまた通いなおしてるわけです。

以前メルマガにも書いた。

それで免許センターで警察天下りのやつが

隣に乗ってすさまじく横柄なやつとかいるんだけど

そいつらの横柄さになんとか我慢しつつ、

時にはそいつらに文句言いつつもなんとか免許を取り直した

ことがあります。

ちなみにそこでインド人の教習生もいて

彼が仮免試験のとき、警察官がやたら

厳しく横柄だから

そこでぶち切れて 仮面試験かの時に

落第が決まってそこで

そのインド人はいきなり急加速して

時速100キロくらいに

スピードを上げて、隣の警察官がめっちゃ焦っていた

と言う話を同じ車の後部座席にいた日本人に聞いたことも

あるくらいだ。

まあ免許を取るってのは面倒なものですが

これをまたマレーシアで・・・となると

「また俺は自動車教習所に行って免許取るのか」ってのはあったわけです。

と行ってもマレーシアの 免許は大体5万円前後で

取れるし安くて、

なおかつ教官も結構 いい加減なので

簡単に取れるらしいのですが

私なんかも「まあこれからマレーシアの人と交流もかねて

自動車教習所行こうかな～」なんて思っていたわけです。

ただその場合は 自分で買った車を国際運転免許証で

運転して自動車教習所に向かって

それで自動車の運転を習う、という意味不明なことになったり

するわけです。

まあなんとも不毛です。

それでマレーシア政府は最近それに対応する意向を

示しており、

そこで大体11月あたりから

また日本なり先進国たちの免許をマレーシア免許に書き換えることができる

ように制度変更するそうなんです。

これはまだアナウンス段階ですがそうなっていくようです。

だから、制度がコロコロ変わるんですね。

ちなみに対象はビザのMM2Hの取得者メインなんです。

駐在員とかは対象にならないようです。

それで私もMM2Hの人ですから、

これは朗報だったわけですが

大変うれしいのが ちゃんと

取得してマレーシアに住む外国人のビザ取得住民は

準国民みたいに扱おうとしてくれる

みたいな感じはあるわけですね。

これは大変うれしいことで多くの外国人の移住者が

マレーシア ラブ度をさらに上げていく。

ということでこれから どうも在住者は比較的

良い条件で扱ってもらえる感じは出てきていて

一応マレーシアの道路交通局いわく

初心者免許みたいな免許からスタートして

2年間何も問題がなければ 普通の免許になるシステムのようなのですが

とりあえず日本の免許なんかをマレーシア免許に書き換えが

できるようになるようです。

一応初心者マークみたいな「Pマーク」ってのを付けないと

いけないけど、

うまーく制度が改革されそうなわけです。

それでこのマレーシア免許ってのは例えばオーストラリアとか

タイとか、シンガポールでもそのまま使えるってもので

A S E A N加盟国であれば大体運転できる優れたものの免許なんですが

それは日本の国際免許でも運転はできるけど

毎年国際免許を日本に取りに行かなくても

A S E A Nの多くの国で自動車運転できるわけですね。

面白そう・・・です。



それで思ったのは最近、各国が世界で「稼げる人」を

「私たちの国に移住したらどうですか」と

やっている

各国の稼げる能力のある人たちを吸収する政策を採ってまして

マレーシアなんかもまさにそれで 私は吸収されたわけですが

これからの世界の標準はこういう 稼げる能力ある人を

各国が奪い合っていく時代なんだろうということです。

やはりなんだかんだ彼らが消費して国の経済にずいぶん貢献するから

あとはいずれその国でビジネスや投資を進めていくわけで

(私もマレーシアに結構投資してる)

だからそれで自国が豊かになるという発想で

それはシンガポールのパクリなんです

それが一番、手っ取りはやい成長の方法なんですよ。

それで魅力的な制度を整えてもっと稼げる人間を

世界各国から吸収していこうという野心は感じますよね。

ちなみに日本の場合は逆でして

どの稼げる能力のある外国人たちも

「日本は住みたくない。観光では良いのだけど」

となつてまして

日本に移住する 能力ある外国人は少ないわけですが

これは やはり共産主義思想の官僚たちが金持ちが嫌いだからです。

金持ちってのは必ず N国党の立花さんとかみたいに

官僚支配に文句言ってきますから

世界でも稀に見る、いまや北朝鮮を越えそうな

官僚独裁国家である日本だけは

起業家や投資家の外国人を誘致するのではなく

どちらかという労働者の外国人を誘致する政策です。

それで思うのはやはり長期で発展するのは

最近の東南アジア国家のように 起業家や投資家を

どんどん誘致していく国家なんだろうな、ということですね。

それで、外国人だからといって、そこで冷遇するということは

せずに

ちゃんと制度も整えてくれるわけで

これはこれで素晴らしいと私は思いました。

個人的には車の免許とか もうGRABがあるし

いらないかな、とは思っていたのですが

ここまで制度変更してくれてるんだったら

車買ってマレーシアとかタイとか車で移動する旅でも

してみたいな、と思った感じです。

ちなみに今の小さな夢のひとつがそれですね。

車でマレーシアを縦断したり移動するって超面白そう。

パソコンは2台くらい持って行って、

それでシガーソケットで充電できるから

そこでマレーシアの景色見ながら、車てきとーに止めて

音楽つけながら

それでメルマガ書いたり、検証したり・・・

考えるだけで面白そう。

ちなみにこの「車で移動しながらホテル移動してでの仕事」

ってのは

私は熱海にいるとき結構よくやっていたのですが

**これは面白さ的におススメです。**

検証とか作業したりなんてのも色々なカフェとかレストランが

各地にあるもので

そういうところであるってのは面白いんですね。

2～3時間PC広げて、それでまた別の地区に移動して

ホテルチェックインして、

それでまた別の駐車場ついてる

カフェなりレストラン見つけて

それでのんびりする・・・

これ最強に楽しいことです。

なので稼いでる読者さんも最近すごい増えてますが

そういうライフスタイルも試してみるとよいかも。

個人的にはマレーシアの免許制度が変更されそうだから

それをマレーシアでもやってみたいな～なんて小さな夢があります。

ということで、やはり海外に暮らす、

「自分で選択した国に住む」なんてのは

満足度が高いなっただけです。

ちなみに以前に、マレーシアの免許書き換えは停止されたけど

それで今度再開となりそうなのですが

それでも停止されたときは

「自分が選んだ国だし、まあいいや」って感じになるんですね。

そこで過激に人権を要求するなんてことはしない。

他人の国に勝手に移住させてもらってお邪魔してるんですから。

この辺は私は身分をわきまえてるわけです。

ただそんな状況でも、私は面倒だけどマレーシアの免許センター

行って1から取り直しでもまあいいや、と思っていたけど

それでもこうやって制度改革してくれちゃうわけですから

それはますますファンになってしまうわけです。

だから最近ではこれは世界各国の傾向として

外国から招いた投資家とか起業家のような人は



優遇する傾向が強まってるんでしょう。

それで私の読者さんでも結構稼げるようになって

移住する人って増えてるんですが

(すなわち世界中に読者がいます。)

これからこの動きは加速するだろうな、ということですね。

日本の場合は 稼げる能力ある人は

既得権益の大企業と取引がない場合は

悪人扱いされるわけで

役人からやたら変な税法違反の課税されて

それも黙っていたら返してもらえないけど

税理士なり通して

国税不服裁判前提で言わないと返してもらえなかったり

するんだけど

(だから国税不服裁判なんかに発展して最高裁まで

いく前提で、弁護士費用などもストックしてるのは大事だったりする)

また青汁王子に見られるように、場合によっては

金を稼げるようになると逮捕されたり罪人扱いされたり

するわけです。

ちなみに彼がもし大企業と癒着していたならば

あそこまで叩かれることもなかったでしょう。

大多数の日本人は自分より強いものに向かっていくのを

ビビル傾向があるから

例えば弱そうな人間が 強者のDQNにいじめられてるのを

見ても助けようとする人間がほとんどいない。

(私はボクサーでしたので、DQN数人にリンチされてる少年とかを

何度か1人でとめに入ったことはあります)

そんな傾向を見ていると、

もうそんな国から、どんどん ちゃんと稼げる能力を

正当に認めてくれて、優遇してくれる国が沢山あるから

そこに移動する稼げる能力がある若者は増えていくのでしょう。

ちなみに私は以前、

書いても無駄で嫌がらせされるだけ

と分かっている

日本の公務員たちや準公務員・みなし公務員や

税金で食ってる政府系株式会社ってのが

日本は多すぎて 税金を原資としてる労働者は

全労働人口の5割を超えるというデータが

あるのですが

それをずっと人々に知ってもらうために

まったくメリットないのに書いていたわけです。

これは昔特別会計の中身が ブラックボックスだから

民主党の石井こうき議員が2000年くらいに

国政調査権を使って

「公務員の数は少なく給料も安い」と主張する

官僚や公務員の嘘を暴こうとして

それで調べまくって分かったことなんだけど

彼はそれに関する重大データの発表を国会でする前に、

左翼公務員の味方である右翼に暗殺された。

それ以降、議員たちも恐れおののいて

「公務員の数は日本は少ないという嘘プロパガンダ」に協力  
するようになった。

そしてこれはグーグルなんかの多国籍企業の

検索サイトでそういう検索をしても

必ず「公務員の数は日本は少ないんです～という嘘」が

SEO上位表示されるように情報統制されるようになってきてる。

本当は日本は

天下りだとかみなし公務員、準公務員、などを含めたら

すごい人数でそれが日本の財政赤字がGDP比率で世界一である

理由なんですけども。

ちなみに「じゃあ財政赤字が拡大したら次どうしようとしてるのか？」

というと簡単に 税金が課税された後残ったのが民衆の資産だけど

それを官僚たちはマイナンバーで資産のことを

いわゆる金融所得性資産と言うけど

それだけを捕捉して、あとで資産課税して解決しようとしてる。

完全に民衆の金を 自分たち官僚や公務員たちのもの

として考えるのですが

これは資本主義を理解できていない国の官僚たちに良く見られる傾向で

「民衆の金は自分のもの」と思ってしまう傾向があるんです。

(それを 所有権の絶対性が確立されていない状態、と言いますが

歴史上の共産主義国というのはそういうものであった)

それで私が失望するのは

最近日本で消費税が10%になったけども

実はその直後に「公務員給与アップ！」が報道されてるんです。

小さく。

「消費税が10%になって民衆は苦しんで

強制収奪されてるのに

公務員の給与アップ」

ってどう見てもおかしいのですが

それについての批判も小さいのが日本であって、



むしろそんな中で「公務員の数少ないからもっと

増やしましょう」とか言い出してるメディアが増えている。

終わってるなど。

「マイナンバーで行政の効率化」するってのが表向きの理由ならば

もろにそれに自己矛盾する主張であるけど

そんなのを指摘する人も皆無だ・・・

だから日本からはこれからどんどん稼げる能力のある人が

外国に出て行きそうです。

ちなみに知識人や投資家や経営者や海外経験者が

まったく いなくなったのがカンボジアという国で

あのカンボジアは「めがねをかけてるから、

こいつは知識人」ということでそういう人を皆殺しにした

とされるけど

今のカンボジアがとても貧しいのはそれが理由です。

それで今はネットがあるから情報統制も簡単ではないと

思いきや、

日本人の多くは日本語の短い文章しか理解できないと

なってきたるわけで

そこで到底英文のある程度の文字数の文章を

理解できなくなってるわけですが

そうなると思も外の情報がまったく分らなくなる

んですね。

例えば今は 実質的にQE4が開始されていて

昨日FOMCでもメルマガで書いたとおりの利下げの方向性が

示されていますが、

これがアメリカの債券市場崩壊につながるものだ、

と理解してる日本人は全体の100人に1人もいないはず。

こういう情報鎖国体制を作り上げてる官僚機構の怖さ、

そしてすごさ、もあるのですが

私はこれからの日本の大変さが想定して分かってしまうので

危惧してるわけです。

最近 ユニクロの柳井さんが

「日本はこのまま公務員の給与上げ続けて

人数増やしたらダメになってしまう」

という、

少なくとも世界基準であれば当たり前のことを

日本語で言ったわけです。

実際に海外で例えば 消費税、G S Tなどを

上げた上で公務員給与を増やす、なんてことをしたら

当然暴動になる。

が、日本人は情報統制されており世界基準の当たり前の

考え方を知らないで多くの人が大人になってしまってる。

そしてこの柳井の当たり前の言論も

「公務員が減ってしまっは

消費も回らず、経済がダメになってしまう～～

というプロパガンダ」

でネット情報は占められております。

ここで「いや、公務員の給与があがってきた

この数十年は じゃあ経済成長してるかな？」

という対論が本来出てくるわけですがそんな言論は

見てみぬフリですよ。

だから多くの日本人は自覚がないでしょうが

日本の官僚機構ってのは本質的にマルキシズムの共産主義の

思想が背後にあるんだけど、（東大生ってのはその思想で

洗脳されてる人が多い）

いよいよ日本の官僚たちは

共産主義への道を大衆に気づかれないように

構築しだしているわけです。

だから最近の成長しようしてる国々の各国の金持ちを

吸収しようという政策と

**日本の官僚たちの金持ちを外に追い出して独裁を進めよう**

**とする政策は**

**あまりにも間逆なので、色々考えさせられますね。**

**それで不満ばかり言っているけど結局日本の官僚機構は**

**「世界一強い」のは事実なので**

**GDP比率で特別会計+一般会計で純計で50%以上**

**行ってるのが日本ですがこれは官僚機構の世界一の強さを**

**示していますが**

**そんな中で私たち日本人は稼げる能力をつけたら**

**「住む国を選択する」というこの**

**憲法22条で保障された選択権を行使するというのも**

**戦略の一つかと思います。**

まあなんとも、マレーシアとか最近の投資家や起業家を

世界各国から吸収しようという国家のやり方は

合理的だな、と思う一方、

自国日本は まるでフランスに留学して

ガッツリ共産主義思想を身に着けた

カンボジアのポルポトたちがやったように

金持ちを一網打尽しようとしてるわけですので



その政策の違いについては考えさせれます。

洗脳されていない人はこれから

「国を選択する」という考え方が大事になりますね。

では！

ゆう

追伸 . . .

それで

この憲法22条の居住移転の自由というのは

自由権なんですが

## 第二十二條

何人も、公共の福祉に反しない限り、  
居住、移転及び職業選択の自由を有する。

何人も、外国に移住し、又は国籍を離脱する自由を侵されない。

というものです。

ちなみに憲法 21 条の言論や表現の自由ってのは

以下のようなもの。

**第二十一条**

**集会、結社及び言論、出版**

**その他一切の表現の自由は、これを保障する。**

**検閲は、これをしてはならない。通信の秘密は、  
これを侵してはならない。**

それで、私のメルマガはこの憲法 21 条を根拠に

作成されてるわけですが

**この「自由権」ってのが大事なんです。**

これがもろに

「為政者（日本の場合は官僚）の暴走に対して民衆が行使できる権利」

である。

民主主義だけでは国家は回らないのだ、つてのは

そういうことで

ちゃんと自由主義が機能して

初めて、官僚機構なりの為政者を民衆がけん制できる

わけです。

**この民主主義 + 自由主義の合体した体制が**

**近代デモクラシー、ですね。**

それでこの憲法 21 条とか 22 条ってのは

私たち民衆にとって大変大事だけど

それを学校でほとんど教えないとなってるのも

全部仕組まれてる

わけですね。

重要な、官僚たちに不都合な憲法の自由権部分なんかは

民衆に教えず、知らせず、なわけです。

そうなる「支配しやすい民衆」が完成するわけで

それが義務教育の本質的目的地です。

それでこの辺に気づくとその個人に初めて

**「居住移転の自由なり職業選択の自由なりの**

**自由権を活用する」**

っていう思考が芽生えるわけですね。

例えば、サラリーマンをやっているその仕事が割に合わない

おかしい、と感じたら

それは職業選択の自由権があるから

別にトレーダーになってもアフィリエイターになっても

転売や～になってもよいわけです。

この憲法 21 条、22 条の自由権をその個人が理解してるか？

っていうところで大きく人生の満足度は変わっていくんでしょう。

例えばその国の為政者の暴走がひどければ

そこにNOを突きつけて、自分で国を選択する

と言う生き方も、近代デモクラシー国家の人間の生き方として

存在するわけです。

もしこれを国家官僚が脅かそうとしたら

それは司法での戦いとなる。

それで現状は、憲法22条は生きてますので

この居住移転の自由、について行使するのは大事な時代でしょう。

日本人は憲法や法律の支配について教えられていないため

どうしても

「官僚の手下のマスコミが作る世論」とか

「マスコミが関わる 空気 とか 迷惑などの

あいまいな言葉」

で行動判断をしてしまうものですが

やはり近代国家の市民の行動というのは

(人類の伝統的な習慣や価値観に反していない)

憲法が基礎であるので

「空気」や「迷惑」や「世論」というふわふわした

プロパガンダのための官僚用語がありますが

それに振り回されないで

あくまでも近代デモクラシーの憲法基準で考えるのは



大事でしょう。

では！

追伸 2 . . . ちなみにアメリカの本当の保守ってのは

トランプみたいに憲法の自由権を尊重する人間です。

だから例えばアメリカ合衆国憲法の修正第 2 条で

「為政者官僚たちが暴走したときに武器を持って抵抗する  
抵抗権」が定められていて

その自由主義から来る抵抗権として銃保持が認められるけど

本来の保守はそれを尊重しよう、という姿勢です。

それなのでアメリカでは

自由権の一つである「国籍離脱の自由」を活用する

投資家や起業家も増えてきてる。

(一方日本の「自称保守」はこの自由権を放棄するという

思想で、それを保守と名乗ってる・・・笑

それは国際的には思いっきり国家社会主義であり

左派に分類されるのだけでも、

日本では単なる左派が「保守」を偽装してる、と

勉強した人間にはばれている。)

それでこの元アメリカ人、たちは

大体ニュージーランドあたりで国籍取得して

アメリカ国籍を放棄するんだけど

そういう人はアメリカでは水面下で増えてます。

これは

「住む国も国籍も自分で選択する」という思想ですね。

それが今のネットの台頭に伴って

活用しやすくなったと言えるでしょう。

だから日本以外の国では

ネットの台頭もあって

「なんとか近代デモクラシーや資本主義の論理を

できるだけ考えていこう」となってますね。

そしてそれはやはり 「みんな一緒であるべき」を

強制される共産主義的な、社会主義的な体制よりは

幸福感が高いものである、というのが

私が実際海外にいくつかの国で暮らして分かってきたことです。

いよいよ人類で、稼ぐ能力を身につけた人から

この憲法の自由権を活用していく時代に入っていくのでしょう。

では！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

**【無料動画】 1年で6億4千万円を築き上げた  
FXトレーダーから学ぶ！**

**【動画】 年収6億のマインドセットとは？**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=72>

**<動画> 【年収6億のFXトレーダーが「ろうそく足」を語る！】**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=86>

**<動画> 【FXで年6億円を稼ぐ  
山之内流 時間軸の法則とは！？】**

⇒ <http://yamanouchi-school.com/?p=170>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆